

病院や役場、学校などで、通訳ボランティアとして活動してみませんか

入門編

医療・コミュニティ通訳ボランティア講座

病院や学校、市役所・役場などで、日本語でお困りの外国人住民と職員との会話を通訳するボランティアを募集します。入門編では、鳥取県内の多文化共生の状況や通訳ボランティアの基礎知識を学んでいただけます。講師には、昨年度と同講座でご好評いただいた新居氏をお迎えして実際の事例から見る通訳ボランティアの基礎知識と心構えについてお話しいたします。

通訳ボランティア登録をお考えの方はもちろん、既にご登録の方にとっても役立つ内容となりますので、皆様からのお申し込みをお待ちしています。

日時 令和5年 **10月 7日 (土) 13:00~15:30**

会場 県民ふれあい会館 中研修室(鳥取市扇町21)

開催方法 **オンライン**または**会場** **いずれかで**受講してください。

※会場は定員10名程度となります。できるだけオンラインでご受講ください。

内容 「鳥取県内の多文化共生の現状について」
(公財)鳥取県国際交流財団 多文化共生コーディネーター グエン ギ

「実際の事例を通して考える
医療・コミュニティ通訳ボランティアの基礎知識と心構え」
特定非営利活動法人国際活動市民中心(CINGA)コーディネーター
新居 みどり 氏

対象者 ・医療・コミュニティ通訳ボランティアに関心のある方で、登録意思をお持ちの方
・日本語と外国語で日常会話以上できる方
・医療・コミュニティ通訳ボランティア登録者(全言語)

申込締切 10月 2日(月) 必着

くわしい申し込み方法は、裏面にあります。



講師紹介

新居 みどり氏

NPO 法人国際活動市民中心(CINGA)コーディネーター
東京外国語大学多言語多文化教育研究センター、国際移住機関(IOM)コンサルタント
を経て、NPO法人国際活動市民中心(CINGA)にて事業コーディネーターとして勤務。
早稲田大学大学院文学研究科教育学専攻修了。



Q 医療・コミュニティ通訳ボランティアに登録するには？

今回の「入門編」、そして冬に開催予定(2023年12月頃)の「応用編」を受講してください。
両方とも受講された方は、医療・コミュニティ通訳ボランティアの登録が可能となります。
応用編が終わりましたら、面接のご案内をします。

※講座の当日にお仕事などでどうしても受講できない場合は、下記の財団事務所にご相談ください。

申し込み方法

申込用紙(財団ホームページからダウンロードできます)に記入し、メールまたはファックスで、お近くの財団事務所まで申し込んでください。

本所

〒680-0846

鳥取市扇町21

鳥取県立生涯学習センター
(県民ふれあい会館)3階

TEL(0857)51-1165

FAX(0857)51-1175

Email

tict@torisakyu.or.jp

倉吉事務所

〒682-0802

倉吉市東巖城町2

鳥取県中部総合事務所別館

TEL(0858)23-5931

FAX(0858)23-5932

Email

tick@torisakyu.or.jp

米子事務所

〒683-0043

米子市末広町294

米子コンベンションセンター4階

TEL(0859)34-5931

FAX(0859)34-5955

Email

ticy@torisakyu.or.jp